

議事録

審議会等名	つくばみらい市補助金等審議会
開催日	平成30年11月6日（火曜日）
開催場所	つくばみらい市役所伊奈庁舎3階会議室
出席者	出席委員 中島委員，飯泉委員，丸山委員，染谷委員、久賀委員，本多委員 欠席委員 青木委員 事務局 張谷課長，稲川副参事，石引係長，飯島主事
議題	・補助金交付基準について ・平成31年度補助金申請概要について ・審議の進め方について
議事概要	・開会 午後1時30分 張谷課長 ・委嘱状交付 ・市長あいさつ ・委員自己紹介 ・会長・副会長選任 ・会長あいさつ ・諮問書伝達 ・議事について ・補助金交付基準・平成31年度補助金申請概要について，事務局より説明。 委員 補助金要望書に附属のチェックシートの点数で判断するのか。 事務局 事業の独自性もあるため，点数だけの判断ではなく参考として捉えていただきたいと思います。 委員 31年度の要望件数は減になっているが，金額が増になっているのはなぜか。 事務局 外郭団体である社会福祉協議会の要望額が増えているのが主な要因であります。 委員 社会福祉協議会とは，こういった法人格か。 事務局 社会福祉法人です。 委員 30年度に減額になった団体の補助金要望額が減額のままだ多いように見受けられるが，額を戻して欲しいなどの声はなかったのか。 事務局 要望額については，主管課より団体に対して，事業に

	見合った補助金を要望してもらうようお願いしています。 補助金の削減額については主管課と団体で協議の上での削減と聞いています。 委員 その点については色々話があり、多くの補助団体が一律削減の指示を受けたと聞いている。各団体も予算編成が市と同時期だと思われるので、事業計画を作成してから補助金を減額されると事業が厳しくなる。削減するならもう少し早く言ってもらえると予算も工夫できたのではないかとの意見もあった。 委員 民間だと上限額があってそれを割り振るため、削っていく作業になるが、積み上げで、必要な事業には補助金を交付していくということでもいいのか。 事務局 総額いくらということはないので、事業に見合った補助金なのかその場でご審議いただきたいと考えております。 委員 市の政策があり、達成したい目標があるが、市が出来ない。もしくは民間の力を借りたほうが何かと良い場合に、どこに投資をするかを決めるのが審議会だと思う。一律にやってしまうと何でも必要だと思ってしまうのでメリハリをつけることが大事。その按配が難しいが。 委員 足りないから増やすべきだとか、削減するべきだと思う団体もあるように思うので、難しいがそういったメリハリをつけた判断をしていきたいと思う。 ・審議の進め方について 事務局 次回２回目の審議会では１件ずつ審議を行っていき、本日配布した資料での疑義等に対して委員に説明しながら審議を行い、補助金を決定していきます。疑義等に説明ができず金額が決定できなかった補助金につきましては、３回目の審議会で改めて説明をし、審議をして決定するという流れで進めていきたいと考えております。 委員 説明にあったとおり、資料の中身を読み込んでもらいい、おかしいところを次回にお寄せいただきたいと思います。それを受けて審議に入りたいと思います。ご説明いただいても、十分な説明が得られなかった場合には、次の委員会で再度説明を求める。それで１件１件確認を取りながら進めていきたいとおもいます。よろしいでしょうか。 委員・事務局 はい。 ・次回は１１月２９日に開催予定 ・閉会 午後４時２０分 張谷課長
そ の 他	傍聴者０名